

今年度から日本木材学会中部支部長を仰せつかりました（独）産業技術総合研究所の金山公三です。前支部長の棚橋光彦先生、前々支部長の土川覚先生の「動き方」を副支部長あるいは理事として見て参りました。「見る」と「行う」のとは大差だと重責を痛感しつつ、止まることは出来ないで頑張っ走り続けています。

中部支部は「構成会員数が最も多い支部」と聞いております。金属関連の学会でも中部支部の役員をしていますが、その学会でも「中部支部が最大の支部」です。最も活発に活動することによって会員へのサービスを向上し、それによって学会全体へも貢献しなければという相当なプレッシャーは共通のようです。とはいえ苦になるものではなく、励みになるものと私は感じています。

まだ活動を始めたばかりのため、過去の活動の整理、そして他支部の状況調査などを進め、支部大会における優秀賞の制定や産学官連携の成果発表などに力を入れています。今年度の中部支部大会は、11月14日（木）、15日（金）に富山で開催します。大会の詳細は学会HPに掲載していますので、元気な中部支部大会に全国から参加して盛り上げて頂くことを期待しています。

多くの役員の方々に助けて頂きながら、元気な中部支部をさらに元気にするための試行錯誤を続けていますので、今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。